

書面会議による審議会等の開催結果

1. 会議名

令和3年度 第2回 石狩市民図書館協議会

2. 書面開催とする理由

新型コロナウイルス感染症対策のため

3. 協議期間

令和4年3月4日から令和4年3月17日まで

4. 会議参加者

木村会長、松谷委員、鶴羽委員、望月委員、水崎委員、青木委員、大宮委員、中村委員
小佐野委員、森地委員

5. 議事項目

1) 主な事業の開催状況等について

【委員からの意見】

- ・オンライン開催や工夫を凝らした特別展示など、感染拡大下におけるの努力を感じます。(松谷委員)
- ・コロナ禍ということで、なかなか集まって事業開催は困難な状況から、オンラインでの開催、密を避けた展示等で頑張られていると思います(青木委員)
- ・どの事業についても、事業の目的に沿った計画的な運営がなされていました。新型コロナウイルス感染症の影響により、やむを得ず開催が叶わなかった事業もありましたが、オンライン開催等開催方法を工夫して実施するなど大きな成果が見られたと思います。(鶴羽委員)
- ・学びの支援の重点化をこれからも続けていただきたいです。(望月委員)
- ・コロナ禍において工夫され、また意欲的に取組まれた事業が多く、コロナが終息した後も高齢化や活字離れ、本離れの進む現代において、こうした取組が大いに役立つと感じました。今後はコロナ禍で、よりインターネットの中だけで全て事足りる世界に入りがちで若い世代にどのように訴えていくか、リアルに導き出すかという取組が必要になってくるのではないかと感じています。(小佐野委員)

2) 事業者等からの寄附・寄贈について (令和3年度)

【委員からの意見】

- ・ありがとうございます。児童書が多いことに感謝です。(松谷委員)
- ・多額な寄付、有効に使ってください。(青木委員)
- ・厳しい社会情勢の中、寄付いただき、大変有難いことだと思います。また学校では教わらない渋沢栄一を題材とした図書は、子どもたちの興味と可能性を広げるものになると感じました。(小佐野委員)

3) 新型コロナウイルス感染症への対応について

【委員からの意見】

- ・予約した本の貸出業務を続けたことは、ウィズコロナの中で良かったと思います。(松谷委員)
- ・現状このような形でしかたないと思います。(青木委員)
- ・各種こまめな対応や配慮をありがとうございます。(水崎委員)
- ・対応はとても良かったと思います。(大宮委員)
- ・緊急事態宣言中に予約本の受け渡しを行ってくれたことは、多くの市民にとって有意義な取組であったと思います。ウイルスの特性の変化などで対策についても変化を余儀なくされています。今後も柔軟に対応していただけたらと思います。(小佐野委員)

4) 教育委員会の点検・評価 (令和2年度分) について

【委員からの意見】

- ・評価が高いので、引き続き充実を図ってください。(青木委員)
- ・引き続き、学校司書を通じて各学校と連携していただき、学校と共に、子どもの読書意欲の向上に取り組んでいただきたいと思います。(鶴羽委員)
- ・外部評価委員会の方のご意見を伺いたいです。(望月委員)

5) 令和4年度石狩市民図書館の運営について

【委員からの意見】

- ・コロナ禍にあつて、制限の多い中、いろいろ工夫されており良いと思います。一つ意見を述べておきます。大人向け、高齢者向けに絵本を楽しむ機会があるといいと思います。絵本は大人が読んででもまた違う世界と出会うことができます。お仕着せではなく、大人が絵本を選び紹介しあうと、一段と楽しい世界を共有できます。(木村会長)

【事務局より】

絵本を楽しむ大人向けのボランティア団体「大人も絵本をたのしみ隊」の活動が、本館内で月一回行われておりますが、今後も幅広い年齢層で絵本を楽しんでもらえるよう工夫をして参ります。

・運営の重点の中にコロナ対策について明記されているのが良いと思います。(松谷委員)

・この状況下でできることはやっていると思います。(青木委員)

・今後も社会の実態に即し、地域に根ざしながらの工夫した運営に期待しております。(水崎委員)

・コロナ禍において、オンラインで求められることが多くなったことに加え、ワクチン接種会場設置のため、市内での会議や講座の開催に市民は大変苦慮いたしました。設備強化とサービスの向上は市民活動にとって、コロナ化で最も求められたことの一つが解消される取組であると思います。また、社会教育課が入ることは、市民が集う図書館として、より大きな役割となると思います。(小佐野委員)

・インターネットを利用した情報発信について、Facebook や今後追加を予定している Instagram はアカウントを持っていない方が閲覧すると「ログインまたは登録」などという画面が出て、それより先のページに進むことができなくなり、せっかく見てくれているのに断念せざるを得ません。誰でもが何不自由なく閲覧できるブログや Twitter の活用も検討していただけると助かります。(森地委員)

【事務局より】

普段お使いの SNS は個々人により異なることから、Facebook や Instagram には、図書館ホームページでお知らせしている情報と同じものを投稿しておりますので、お好みの媒体から図書館の情報をご確認いただければと考えております。Twitter の利用につきましては、今後検討させていただきます。

6. その他

【委員からの意見】

・早くコロナ収束となり活発な活動になるよう願っております。(青木委員)

令和 4 年 3 月 22 日 開催結果確定
石狩市民図書館協議会

会長 木村 修一